

食品中の放射性物質に関わる行政の調査結果及び関連情報  
(12月19日～12月25日の情報)

**1. 行政による放射性物質検査**

福島第一原発事故が発生して以降、行政による検査が継続的におこなわれています。12月19日から12月25日までに8061件の検査がおこなわれました。基準を超えたものは15件でした(厚生労働省のホームページから報告されている放射性物質検査の結果の概略から)。以下特徴についてまとめています。

**2. 検査結果について**

**(1)検査結果の概要**

表1. 検査結果の抜粋(12月19日～12月25日に検査された検査結果)です。

※検査を全国の都道府県で実施されていますが、ここで公表するのは福島県に隣接する県、もしくは、その週に基準を超えたものが発表された都道府県とします。

|     | 都道府県名   | 検査数  | 基準超<br>合計 | 今週基準を<br>超えたもの |     | 都道府県名   | 検査数 | 基準超<br>合憲 | 今週基準を<br>超えたもの |
|-----|---------|------|-----------|----------------|-----|---------|-----|-----------|----------------|
| 福島県 | 農産物     | 130  | 0         | —              | 栃木県 | 農産物     | 73  | 0         | —              |
|     | 畜産物     | 361  | 0         | —              |     | 畜産物     | 300 | 0         | —              |
|     | 水産物     | 194  | 0         | —              |     | 水産物     | 0   | 0         | —              |
|     | 牛乳乳児用食品 | 8    | 0         | —              |     | 牛乳乳児用食品 | 3   | 0         | —              |
|     | 野生鳥獣肉   | 29   | 15        | イノシシ           |     | 野生鳥獣肉   | 0   | 0         | —              |
|     | 飲料水、その他 | 84   | 0         | —              |     | 飲料水、その他 | 0   | 0         | —              |
| 宮城県 | 農産物     | 114  | 0         | —              | 群馬県 | 農産物     | 20  | 0         | —              |
|     | 畜産物     | 2319 | 0         | —              |     | 畜産物     | 521 | 0         | —              |
|     | 水産物     | 48   | 0         | —              |     | 水産物     | 0   | 0         | —              |
|     | 牛乳乳児用食品 | 1    | 0         | —              |     | 牛乳乳児用食品 | 3   | 0         | —              |
|     | 野生鳥獣肉   | 5    | 0         | —              |     | 野生鳥獣肉   | 0   | 0         | —              |
|     | 飲料水、その他 | 0    | 0         | —              |     | 飲料水、その他 | 3   | 0         | —              |
| 茨城県 | 農産物     | 16   | 0         | —              | 千葉県 | 農産物     | 7   | 0         | —              |
|     | 畜産物     | 513  | 0         | —              |     | 畜産物     | 91  | 0         | —              |
|     | 水産物     | 56   | 0         | —              |     | 水産物     | 4   | 0         | —              |
|     | 牛乳乳児用食品 | 0    | 0         | —              |     | 牛乳乳児用食品 | 0   | 0         | —              |
|     | 野生鳥獣肉   | 0    | 0         | —              |     | 野生鳥獣肉   | 0   | 0         | —              |
|     | 飲料水、その他 | 0    | 0         | —              |     | 飲料水、その他 | 1   | 0         | —              |

表2. 福島県で採取された沿岸魚の検査結果の傾向(2013年3月26日の検査結果とここ最近の検査結果の比較)

| 検査結果判明日      | 検出限界以下となった割合 | 基準は超えていないが、何らかの数値が検出された割合 | 基準を超えた割合 |
|--------------|--------------|---------------------------|----------|
| 2013年3月26日   | 52.6%        | 41.4%                     | 5.9%     |
| 2016年 8月 7日  | 96.6%        | 3.4%                      | 0.0%     |
| 2016年 8月 14日 | 95.5%        | 4.5%                      | 0.0%     |
| 2016年 8月 21日 | 95.6%        | 4.4%                      | 0.0%     |
| 2016年 8月 28日 | 95.8%        | 4.2%                      | 0.0%     |
| 2016年 9月 5日  | 97.0%        | 3.0%                      | 0.0%     |
| 2016年 9月 12日 | 93.4%        | 6.5%                      | 0.0%     |
| 2016年 9月 19日 | 96.8%        | 3.2%                      | 0.0%     |
| 2016年 9月 26日 | 98.8%        | 1.2%                      | 0.0%     |
| 2016年10月 2日  | 97.0%        | 3.0%                      | 0.0%     |
| 2016年10月 9日  | 96.5%        | 3.5%                      | 0.0%     |
| 2016年10月 16日 | 97.0%        | 3.0%                      | 0.0%     |

|                   |                |               |               |
|-------------------|----------------|---------------|---------------|
| 2016年10月23日       | 95.3%          | 4.7%          | 0.0%          |
| 2016年10月30日       | 94.9%          | 5.1%          | 0.0%          |
| 2016年11月 6日       | 98.1%          | 1.9%          | 0.0%          |
| 2016年11月13日       | 98.6%          | 1.4%          | 0.0%          |
| 2016年11月20日       | 96.3%          | 3.7%          | 0.0%          |
| 2016年11月27日       | 94.1%          | 5.9%          | 0.0%          |
| 2016年12月 4日       | 100%           | 0.0%          | 0.0%          |
| 2016年12月11日       | 93.0%          | 7.0%          | 0.0%          |
| 2016年12月18日       | 94.7%          | 5.3%          | 0.0%          |
| 2016年12月25日       | 97.5%          | 2.5%          | 0.0%          |
| <b>2015年11月平均</b> | <b>(93.8%)</b> | <b>(6.2%)</b> | <b>(0.0%)</b> |

基準を超えた沿岸魚はみつかりませんでした。これで88週連続、基準を超えた魚介類が見つかっていません。検出限界以下ではありますが、わずかに放射性セシウムが検出された割合は97%台となりました。先週よりは3ポイントほど改善されています。何らかの数値が検出されている魚種と地域です。①南相馬市(シロメバル) ②いわき市(ヒラメ、マガレイ、マコガレイ)でした。今後も監視を継続します。

## (2)検査について基準を超えたものについて

①福島県で捕獲された野生鳥獣について、基準を超える放射性セシウムが検出された旨、公表されました。

ア. 福島県田村市:イノシシ(960,3200,4800,12000,3600,4600,13000 ベクレル/キログラム)

イ. 福島県南相馬市:イノシシ(210 ベクレル/キログラム)

ウ. 福島県須賀川市:イノシシ(940,740 ベクレル/キログラム)

エ. 福島県郡山市:イノシシ(120,160 ベクレル/キログラム)

オ. 福島県二本松市:イノシシ(440 ベクレル/キログラム)

福島県で捕獲された野生鳥獣肉についてはすでに出荷制限措置がとられているため、市中には出回っていません。

## (3)京都の空間線量(12月19日～12月25日)

京都市の空間線量は(16.9メートル地点)、0.039～0.042 マイクロシーベルト/1時間、1メートルの高さの推計値は0.046～0.051 マイクロシーベルト/1時間となっています。福島市の空間線量は(2.5メートル地点)は0.12 マイクロシーベルト/1時間(1メートル地点は0.15～0.16 マイクロシーベルト/1時間)となっており、原発事故以降、最低値になっています。2012年の同時期が0.8 マイクロシーベルト/1時間となっており、今はこの時の5分の1くらいになっています。過去の平均は0.038～0.046 マイクロシーベルト/1時間(2.5メートル地点)となっておりまだまだ高い空間線量となっています。ただ、岐阜県や愛媛県といった日本でも放射線量の高い地域と比較した場合、倍くらいの値となっています。

## (4) 京都府で収穫、捕獲した農水産物の結果

京都府で収穫、捕獲されたアズキ、エビイモ、タイ(養殖)、ブリ(養殖)の検査が行われました。結果はすべて不検出(検出限界は6～25ベクレル/キログラム)でした。

## 3. 関連情報

### (1)福島産の食品購入でポイント付与へ 政府(NHK NEWS WEBより)

政府は、原発事故による風評被害で福島県産の食品の販売不振が続いていることから、来年度予算案におよそ47億円を計上し、福島産の食品を購入した人に、ほかの商品の購入などに使えるポイントを付与する事業などを行うことにしています。

東京電力福島第一原子力発電所の事故による風評被害で福島県産の食品の販売不振が続いていて、福島産のコメや肉用牛の販売価格は、去年、全国平均を1割ほど下回りました。

こうした状況を踏まえ、政府は、来年度福島産の食品の販売促進を目的に、首都圏の量販店やインターネットの通販サイトなどに協力を求めて、特設コーナーなどを設けてもらうとともに、福島産の食品を購入した人に、ほかの商品の購入などに使えるポイントを付与する事業を行うことにしています。

また、風評被害の払拭(ふっしょく)を目的に、福島産の食品の納品が拒否されたり、不当に安く取り引きされたりするケースがないか、流通や販売の実態調査を行うことにしています。政府は、これらの事業を行うため、来年度予算案に必要な費用としておよそ47億円を計上することにしています。

以上